

(参考) 各都市における保有資産の増加状況

別添資料1-2

行政財産(建物)の延べ面積の推移(年度末時点)

○地方財政状況調査関係資料「公共施設状況調経年比較表」(令和元年9月公表)より抜粋
(平成25~29年度中に行政財産(建物)の延べ面積が増加した政令指定都市13市分を記載)

(単位:万㎡)

NO.	自治体名	H29	H25	増減 (H29-H25)
1	大阪市	1,245.7	1,198.3	47.3
2	福岡市	549.1	515.7	33.4
3	仙台市	348.7	323.9	24.8
4	名古屋市	1,003.8	986.9	16.9
5	川崎市	371.4	357.6	13.8
6	北九州市	468.6	459.3	9.2
7	札幌市	555.4	548.5	7.0
8	岡山市	201.3	196.0	5.3
9	さいたま市	253.8	248.7	5.0
10	京都市	476.7	473.8	2.9
11	熊本市	238.0	235.3	2.7
12	新潟市	270.0	267.6	2.4
13	相模原市	166.5	165.7	0.7

※令和元年度中に、熊本城ホール(3.1万㎡)、災害公営住宅(1.4万㎡)等による増床予定。